

減量及び資源化に関する取組事例

平素より市の廃棄物行政にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
事業者の皆様より提出いただいた「事業系一般廃棄物の減量及び資源化計画書」から、ごみの減量や資源化に関して、どのような取組みがなされているかをまとめました。

【ごみ減量に関する取組】

- ・ 食堂等でご飯の量を選べるよう工夫
- ・ 使う部分のみ入荷し、廃棄分を減量(食品ロスの削減)
- ・ 電子化の促進(ペーパーレス化)、可能な限り両面印刷、裏紙の使用
- ・ 再利用可能なパック、弁当箱での食品販売 ・ 詰め替え容器の利用
- ・ エコパックの販売、利用推進
- ・ 透明なごみ箱を配置し、ごみの量を可視化
- ・ 計量機使用による品目別の数値管理
- ・ 生ごみ処理機導入による食品廃棄物の水切り強化

【資源化できるもの】

- ・ 紙類(段ボール、牛乳パック等) ・ 食品廃棄物 ・ びん、かん ・ ペットボトル
- ・ ハンガー ・ 廃油 ・ 乾電池 ・ 食品トレイ ・ 発砲スチロール

【分別、回収に関する取組】

- ・ 資源化できるものについて、リサイクル業者と契約
- ・ 収集、運搬の委託業者による指導 ・ 分別徹底の掲示
- ・ 3Rについて、資源ごみの仕分け方法について等、従業員への定期的な周知
- ・ 廃棄物にはテナント名を記載 ・ 分別ができていないテナントへの指導
- ・ ごみ分別不徹底テナントへの罰金
- ・ 資源回収ボックスの設置
(トレイ・牛乳パック・ペット・びん・アルミ缶・スチール缶・乾電池等)

上記以外に、「ごみ減量に関する講演会に参加して意識向上に努める」等の事例もありました。まだ行っていない取組みがあれば、今後ご検討をお願いいたします。